



第34号・令和7年5月・二ツ井地区更生保護女性会

## 待つこと

二ツ井地区更生保護女性会会長

金野 幸子

近年にない大雪に見舞われた今冬、皆様除雪に大変な毎日をごさされたことと思います。そんな厳しかった冬もようやく終わりを告げ、ふきのとうが春の訪れを感じさせてくれる今日この頃です。

照井会長からバトンを受け継いで早一年が過ぎました。会員の皆様の温かいご理解とご協力をいただきながら、この一年間緊張の中にも楽しく充実した活動ができましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

さて、毎年発行される日更女だよりを楽しみに目を通しております

が、昨年掲載された日本更生保護女性連盟理事長の千葉景子氏の巻頭言「待ちましょう 宇宙の一瞬の間をあなたと」という中の一節が心に残ったので、ご紹介いたします。

『私たちは青く美しい、でも結構厄介な星のうえで、宇宙時間から見ればほんの一瞬をいとおしみ、心を寄せ合って精一杯生きているのだと思うのです。その一瞬ともいうべき現在の特徴は“待てない”時代なのだそうです。確かに一瞬しかない時間ですから、悠長に構えていることなんてできない、早く進まなければというのわからなくもありませんが……。社会全体が“待てない”時代になっているとすれば息苦しくないでしょうか。』

いますぐ答えをだせないと“失格”

待ち合わせに一分遅れたら“さよなら”

LINEに即座に反応しないと“仲間ハズレ”

人生一瞬なのだから面倒なことは切り棄てていいのでしょうか。そうではない。一瞬だからこそその時間を豊かなものにしなければ。待つ時間のなかで見つかるものがきつとあるのだと思います。

待つことを厭わない。まさに更生保護の真髄ではないでしょうか。待てない時代といわれても、私たちはあなたに寄り添い待ちましょう。』

“待ちましょう”の六文字が心に響きました。

二ツ井地区更生保護女性会は今年で六十周年を迎えます。待つことを大切にそして先輩の皆様の思いを受け継げるよう、一つひとつの活動に丁寧に取り組む、笑顔いっぱいの実り多い活動にしていきたいと思っています。会員の皆様、今年度もよろしくお願いいたします。



令和六年六月十日(月)

至仁会調理奉仕



|       |       |
|-------|-------|
| 齊藤 正子 | 山谷 文子 |
| 田口 陽子 | 桜田 ひさ |
| 齊藤 洋子 |       |

(献立)

- ・チキン南蛮
- ・揚げなすの煮浸し
- ・新玉葱 ねぎ
- ・大根おろし
- ・おからサラダ
- ・わらびの煮しめ
- ・孟宗竹の煮物
- ・漬け物
- ・きゅうり かぶ
- ・セロリ みず
- ・野菜寒天
- ・デザート
- ・オレンジ
- ・カルピス

令和六年九月二日(月)

至仁会調理奉仕



|       |       |
|-------|-------|
| 畑山 英子 | 松岡 邦子 |
| 松岡 澄子 | 藤田 礼子 |
| 成田 粹子 |       |

(献立)

- ・野菜たっぷり
- ・キーマカレー
- ・切り昆布の煮物
- ・にんじんしりしり
- ・野菜サラダ
- ・甘煮(かぼちゃ)
- ・辛子漬け
- ・フルーツ(梨)
- ・きゅうり



令和六年十二月十一日(月) 至仁会調理奉仕

桜田 ひさ 佐藤 啓子  
工藤 ちづ子 金野 幸子  
雄鹿 成子



(献立)

- ・コロツケ
- ・ぜんまいの煮付け
- ・野菜いため
- ・野菜サラダ
- ・鮫の煮付け
- ・長芋のおひたし
- ・なめこの味噌汁
- ・ナタ漬
- ・かぼちゃプリン



## 秋田県更生保護女性連盟総会に参加して

成田 粹子

五月としては少し暑い位でしたが、道中の青々とした木々に季節の変わり目を感じながら総会会場へと向かいました。

齊藤会長さんがある子供のお話をされ、活動に悩んだり迷ったりしたときは、更生保護女性連盟綱領を基本に使命とところざしを確認し合いながら笑顔と笑い声で寄り添ってくれる子どものようにありたいと挨拶されました。

来賓の祝辞の中で保護観察所所長さんが、地域に出向き地域とともに地域のために歩んでいきたいと挨拶され、連携しながら取り組む必要性を改めて感じました。

午後からは、ジャグリングパフォーマンスのアツトさんによるボーやピンを自在に操るパフォーマンスにハラハラ、ドキドキ、ワクワクと会場一体となって盛り上がり楽しい一時となりました。

これからも母の愛のもと更女の精神を忘れず、活動を通して人と人とのつながりを大切にしながら生活していかうと思います。

## 秋田県更生保護女性連盟総会に参加して

市川 和子

先日は、更生保護女性連盟総会に参加してきました。(秋田市で)

その会で、私たちの前会長の齊藤正子様が全県の会長として頑張ってくれていました。いつもの笑顔で明るく会を進めてくれ心が和みました。

会長様、今後のご活躍をみんなで応援しています。



## 園外美化に参加して

市川 和子

天気にも恵まれた六月。

会員の皆様と会うのも久しぶりな楽しい一時でした。

コロナも落ちついて保育園全体が明るい雰囲気になり、園庭の草取りもスムーズに進み、きれいになりました。

園児の皆様は、これからも明るい空の下で元気に走り回ってくれると思います。

また手伝いに行きますね。



## ポスターづくり

一枚、一枚に心を込めて

中村 貞子

非行防止・防犯を願うポスターづくりが私の会員としての初の活動になりました。

色画用紙にはすでに標語が書かれてあり、その一

語一文をかみしめながら絵を描く作業は気合いが入りましたが楽しくもありました。

・だませない 町 みんなが 防犯カメラ

・あわてない 一人で決めるな まず相談

まさに今の時代を反映している標語が数多くありました。

毎日のように目にする新聞には、特殊詐欺の被害に関する記事が載ります。それが大きな社会問題となっています。

標語を考えてくれた人たち、準備に携わってくれた人たち、絵を描いた人たちの願いは、一人でも多くの人に届けたい。被害に遭わないで！気をつけて！と

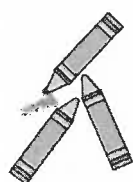
それが、近隣の人たちとの何気ない会話の「種」になってほしいと思っています。

出来上がったポスターは力作ばかりでした。

ちなみに、私は大好きな黄色いバラを描きました。心の中で、自画自賛です。

楽しい交流を得て、ほんの少しの実りのときを過ぎることができました。

お疲れ様でした。



## 「社会を明るくする運動」に参加して

三浦 美津子

七月一日、市役所さくら庭で内閣総理大臣メッセー  
ジ伝達式を行い、その後、保護司会、他団体や淳城  
幼稚園児たちと共にパレードに出発しました。

朝までの雨が止んでいる中、横断幕やのぼり旗を  
掲げて三十分ほどパレードしました。

沿道では近くの方たちや幼稚園児のかわいい応援  
もありました。

微力ながら、パレードに参加したり、支え合ったり  
して、よりよい社会を明るくしていきたいものです。  
更生保護活動に参加でき、有意義な一日でした。あ  
りがとうございました。



## 大人のわんぱく道場に参加して

菊池 ひろみ

令和六年七月二十三日、北教育事務所山本出張所  
長、大塚孝樹先生を梅林寺にお迎えして、演題「学校  
と地域の連携・協働」の講演会がありました。令和四  
年五年と二年間二ツ井中学校の校長先生として在籍  
された中で、二ツ井小・中学校の取り組みを通しての  
活動の様子をたくさん話していただきました。

過疎・高齢・少子化や隣近所とのお付き合いが薄く  
なっている事の問題は、地域のみで解決することは  
難しいです。学校では、部活動指導等の様々な課題が  
複雑化しているという、どちらもそれぞれ解決する  
のは難しいという事でした。それらのことについて  
学校運営協議会制度があるという内容でした。地域  
と学校が協力し合って、子供たちを育てていかなけ  
ればいけない、将来を担う人材育成の為につながり  
を深めていく事が重要だという大塚先生のお言葉の  
中にありました。

私事になりますが、孫が小学校で地域の方々の登  
下校の見守りや、授業のお手伝いをして下さった婦  
人会の方々のおかげで、手提げ袋やエプロンをミシ

ンで作りました。これが地域学校協働活動の一つであることがわかりました。

二ツ井小・中学校の取り組みでは、きみまちカンパニーを立ち上げ、二ツ井町の商店を盛り上げる為に、バザーおにぎり販売、木工品や自分たちで考えた地産地消のお弁当の売り上げに頑張る姿に、感動で胸がいっぱいになりました。この日いち日のために、何度も集まって計画を立て打ち合わせをした事は、子供たちの心に残る事業となった事と思いました。

梅林寺の木村高寛ご住職の、座禅で心をととのえろというお話もありがたく聞かせていただきました。調身、調息、調心、この三つを調えて座禅を行うというものでした。ぜひ、座禅を心を平らにして、静かな呼吸でやってみようと思いました。ありがとうございました。



## バザーに参加して

畑山 英子

七月二十七日(土) バザー展が二年ぶりに道の駅ふたついで開かれました。

降水確率九十%の天気予報で、初めて参加する私は「今日はお客さん少ないかな。」と心配していました。でも、会員の皆さんの願いが通じたのか午前中は予報がはずれ雨は降らず「道の駅ふたついで来場者六百万人達成」のサプライズもあり、とても賑わいました。

入口前のイベント広場では洋服やバック、エントランスホールでは鍋・食器類、タオル・寝具類などコーナーに分かれてさまざまな日用品を販売しました。

私は鍋・食器類のコーナーの担当でしたが、お客様との掛け合いも楽しく、お買得商品を両手に持ちきれないほど購入してくださる人もいました。小さいお子さんへの小さいぬいぐるみのサービスも好評でした。

洋服コーナーでは、いろいろ試着して互いに褒めあい笑いながら掘り出し物を見つけていました。

売り上げの一部は一月に発生した能登半島地震など各地の被災地支援に充てられるということもあり、購入していただいた方に大変感謝しています。立ちっぱなしで疲れましたが、ほかの会員の皆さんと交流することができ、楽しい時間を過ごすことができました。



#### 秋田県更生保護女性連盟

県北地区交流会に参加して

田口 陽子  
藤田 礼子

令和六年八月二十一日、北秋田市の「北秋田ふれあいプラザコムコム」にて開催されました。(二十四名参加)

大きな総会とは違い、皆さんの顔を間近に拝見しながらの会議は、いろいろな意見をじっくりと聞

くことができました。

各地区の活動報告では、それぞれ特色ある活動を行っていて大変参考になりました。

他の地区の活動(子ども園での「お店屋さんごっこ」)に共感し、それを参考にして活動に取り入れ開催した地区がありました。

また、「おこじょマーケット」というものを開催している地区があり、それは、会員間だけで行うバザーだということで、大変興味をもちました。

二ツ井地区の活動報告としては、バザーの開催で得た収益金の一部を能登半島地震の義援金としたこと、子ども園の草取り、ポスター作製、大人のわんぱく道場、あいさつ運動、至仁会での調理奉仕、今後の予定として、ジャグリング観賞、ティッシュケース作製と贈呈などを報告しました。日頃の会員の皆様のご協力により、こんなにも多くの活動ができていくことに感謝です。

意見交換の場では、会員の高齢化が各地区共通の悩みであることが解りました。高齢化による会員数の減少は、どの地区も抱えている問題であり、今後の課題であることを痛感しました。地区ごとの交流会ですと、皆さん意見が出しやすかったり、交流もしや

すいのではないかなと思いました。

県北地区交流会への参加は二人とも初めてでしたが、各地区の皆さんの意見をお聞きする機会をいただき、大変有意義な時間でした。



# 更生保護制度施行75周年記念 第57回秋田県更生保護大会に参加させて頂いて

阿部 敬子

十一月八日、二ツ井庁舎より、秋田の会場であるミルハスに向けてバスでの出発でした。この大会は、「多年にわたる斯業への御功績に対しての表彰式」に御一緒させて頂くとは場違いなのでは、と思いつつも貴重な体験になると思い参加させて頂きました。

はじめに、小・中学生の作文が発表され、インターネットやスマホ等でとても便利な物が悪い事に利用されない世の中になってほしいと思いました。

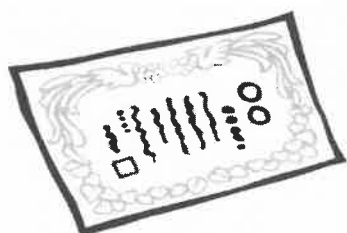
講演では、自身が薬物依存になり、薬物乱用の防止を訴え体験談を交えてのお話でした。

悪い事と思いつつ染まっていつてしまう背景を思うと、周りの誰もが意識して犯罪が起こらない事があたり前の世の中になってほしいと願っています。

このような機会を会員の皆様と昼食も一緒に、楽しいひと時を過ごす事もできました。

そして、予想もしていなかった感謝状を頂き、これからの人生の励みになります…というくらい驚いた事でした。

お誘いを頂きありがとうございます。



## 秋田県更生保護女性連盟会員研修会に参加して

金野 幸子

令和六年十一月二十日、パーティーギャラリーイ  
ヤタカにおいて秋田県更生保護女性連盟会員研修会  
が開催されました。

午前の研修は、「東北地方更生保護女性会員研修  
会」、「日本更生保護女性会員中央研修会」、そして、  
「地域との連携・協働活動推進モデル地区」の活動中  
間報告と続き、その後は「フクロウ人形の秘密」と題  
したDVD鑑賞でした。

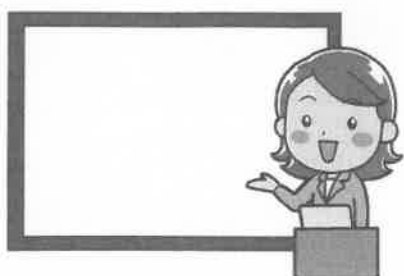
研修報告を受けて改めて感じたことは、更女が担  
う役割の重要さ、他機関・他団体・地域との連携の大  
切さでした。DVD「フクロウ人形の秘密」では、罪  
を犯した少年少女の更生のために手伝いをし、優し  
い眼差しで見守る保護司の祖父信治と孫ユキのふれ  
あいや姿を通して「なぜ罪を犯してしまうのだろう」  
「もう一度やり直せる社会を」「自分も無関係じゃな  
い」など社会問題について深く考えさせられたと同  
時に難しさを実感しました。

午後からは、「特殊詐欺等被害防止」について秋田  
県警察本部生活安全企画課 課長補佐 石井孝氏に

よる講演でした。私たちにとって身近で発生する可  
能性が高く、とても興味深いお話でした。具体的な例  
をあげての説明や、時にはユーモアを交えてお話し  
して下さったので大変わかりやすく、楽しく聞き入  
りました。

午前、午後ともに学ぶことの多い研修会で、とても  
充実した時間を過ごさせていただきました。この研  
修会で学んだ多くのことを今後の活動に活かしてい  
きたいと思います。

ありがとうございました。



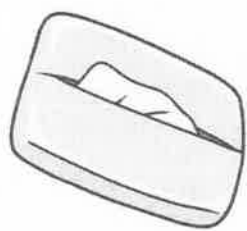
## ティッシュケース贈呈式

雄鹿 成子

一月三十一日（金）、卒業を控えている能代高等学校 定時制課程 ニツ井キャンパスの三年生の皆さんにティッシュケースをお届けしてまいりました。春から新生活をスタートさせる生徒さんたちが、新しい進路で頑張っていけることを願ってやみません。

また、子ども園の卒園を控えているニツ井・きみまち両子ども園の皆さんには、二月七日（金）にお届けしてまいりました。

友達や先生、たくさんの人とのつながりを大切に、新しいことにどんどんチャレンジしてほしいなと願っています。



## ○ティッシュケース贈呈○

|           |                 |      |
|-----------|-----------------|------|
| 一月三十一日（金） | 能代高校定時制課程       |      |
| 二月        | ニツ井キャンパス卒業生     | 十三名  |
| 二月        | 四日（火）ニツ井中学校卒業生  | 三十九名 |
| 二月        | 七日（金）ニツ井子ども園卒園児 | 十三名  |
|           | きみまち子ども園卒園児     | 十二名  |
| 二月        | 十八日（火）ニツ井小学校卒業生 | 三十九名 |

## あとがき

「ふれあい」も三十四号となりました。発行するにあたり、原稿を寄せてくださった皆様に心より御礼申し上げます。

今年度も皆様とともに、実り多い活動ができますよう頑張りたいと思います。

雄鹿 成子

# 令和六年度 表彰者

## □東北地方更生保護委員会委員長表彰

田 口 陽 子

## □東北地方更生保護女性連盟会長表彰

菊 池 龍 子  
雄 鹿 成 子

## □秋田保護観察所長感謝状

松 岡 澄 子  
高 橋 伸 子  
阿 部 敬 子  
松 井 久 理 子

## □秋田県更生保護女性連盟会長表彰

藤 田 澄 子  
越 前 谷 典 子  
山 谷 和 子  
小 林 弘 子

## 「令和六年度能代市社会福祉大会」

### □能代市社会福祉協議会会長表彰

三 浦 美 津 子

### 「市制施行記念能代市表彰式」

### □社会福祉の増進

成 田 光 枝

